

慶賀新春

本年行事予定

一月 一日 午前八時	修正会 元旦のお参り)
二月十五日 午後一時	定例法座
三月二十一日 午後一時	春季彼岸会法要
四月十五日 午後一時	定例法座
五月十五日 午後一時	花まつり法座
六月十五日 午後一時	定例法座
七月十五日 午後一時	定例法座
八月十六日 午後一時	孟蘭盆会法要
九月八〜九日	宗祖聖人報恩講法要
九月二十三日 午後一時	秋季彼岸会法要
十一月十五日 午後一時	定例法座
十二月十五日 午後一時	定例並びに大掃除

2016 (平成28) 年

北広島市大曲緑ヶ丘2丁目 16-1 011-376-2255

浄土真宗本願寺派 興徳寺

<http://www.bea.hi-ho.ne.jp/kentyan/>

グリム童話に「片すみのおじいさん」という話がある。息子の家族と同居している一人のおじいさんの話である。耳も聞こえず、目も良く見えないおじいさんは、食事のたびに食べ物をこぼしていた。後始末に家族は大変な思いをしていた。ある日は高価な食器を落としたりしてしまった。息子はとうとう部屋の片隅でおじいさん一人を食事させ、食器は割れることのない木の器にしてみた。木の食器とはペットの動物の食器である。あるとき息子の男の子が木片で何かを造っている。父親が何を造っているのか尋ねると子供はこう答えた。僕が大きくなったとき、お父さんとお母さんが使ういれものを造っているのさ」と答えた。

そんなことがあって以来、老いた父親は、家族と共に同じテーブルで食事をするようになった。背筋が寒く凍り付く話である。

失敗や、恥をかいたことは誰もが通ってきているだろう。私たちはそのような経験を通して他人に優しくなってきたのではなかったのか。他人の失望や落胆が理解できるようになれる。

他人事を自分のことのように・・・